

子ども会（学習会）だより

MY SKY No. 35

マイ・スカイ

1998年3月3日火曜日発行(毎週火曜日子まぐれ発行)

発行者

板野中学校

学習会

編集・文責: 吉成正士

「今日は何の日?」と問われて、出してきてほしい答えは「水平社創立記念日」。といっても、そうそう出てはきませんよね。やはり「ひな祭り」「耳の日」でしょうか。ちなみに、今年1998年5月1日、あと2ヶ月後に迫りましたが、奈良県御所市に「水平社歴史館」がOPENします。「大阪人権博物館リパティおおさか」が改装OPENしたときと同じくらい楽しみです。みなさんも機会をつくって覗いてみませんか?

え～私の作るMY SKYも、次回が最後となりました。最後の時が近づくとつれ、その編集に頭悩ます毎日です。ちなみにMY SKYが終わっても、毎月第1・第3金曜日の晩(19:30～21:00)に郡頭教育集会所で行っている、教職員・保護者など町内関係者を対象にした板野「同和教育・部落問題」勉強会は続きますので、お気軽に声かけをしてお参加ください。中学生のみなさんには夜遅いので無理だと思いますが、卒業生のみなさんはもう大丈夫だと思います。さらに深く勉強してみたいというみなさんはぜひ顔を見に来てください(見に来てください)。板中の先生方も、もっともっと気楽におしゃべりしながら、勉強してみませんか?(実は春からカッキーがいなくなるので寂しいです……)今月は、3月6日と20日です。よろしく!!

▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼

☆ 大好評! 映画「どんぐりの家」追加上演決定!

以前掲載した「どんぐりの家」ですが、もうみなさんはご覧になったでしょうか? 私マンガの方は全部読んだのですが、実は映画はまだ観に行けていません。今回追加上演が決まったことで、ぜひ観に行こうと思っています。

それとは別で、みなさんは金曜日夜10時からTBSで放映している「聖者の行進」は見ているでしょうか? 「知的障害」者をテーマにしたドラマなのですが、「知的障害」のある若者の役にいしだ竜成、雛形あきこなど。高校の先生に酒井法子。高校生役に広末涼子が出演しています。残念ながら広末ふんする「ありす」は前回死んでしまいましたが、これくらいよいドラマはクライマックスに入っていくようで、見逃せません。

それにしても、数年前まで「知的障害」者を扱ったテレビドラマがされるなんて、思いもしましませんでした。以前に「聴覚障害」者のドラマがあったときにも驚きだったのですが、

んたちは教えてくれました。

1998年(平成10年)2月1日 日曜日

海外の盲学校に童話を

点訳絵本の 英語版完成

海外の盲学校に「点訳絵本」を贈ろうと、昨年四月から取り組んでいた板野郡板野町の板野中学校点字クラブ(豊原可葉部長、十四人)が三十一日、英語版絵本を完成させた。シンデレラ物語などの童話十五話を一冊にまとめたもので、二日にアメリカなど三カ国の盲学校二十校に一冊ずつ送る。生徒たちは「自分たちの作った本が、世界の子供たちの役に立つと思うと、とてもうれしい」と胸を弾ませている。

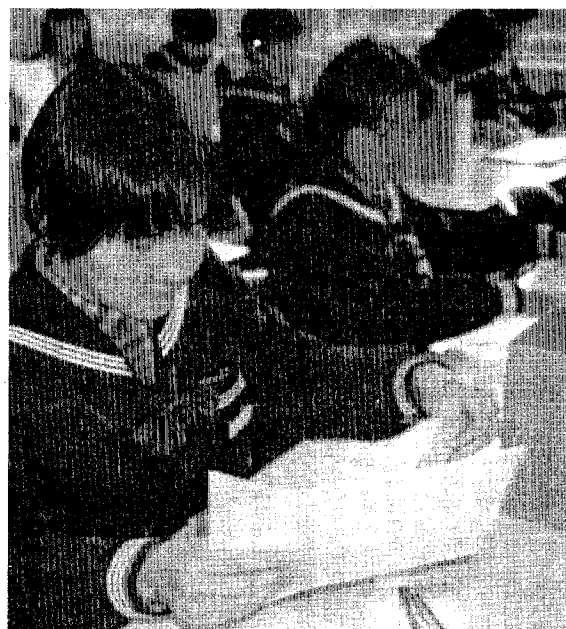
板野中・点字クラブ

英語版絵本は、シンデレラ物語など十五話の英語本を参考にしながら、英語用の点訳専用ソフトを入力したパソコンに文字と絵を打ち込み、出力されたプリンタを順番に与えたもの。この日は一冊(三百六十ページ)ずつ製本し、仕上げていった。

クラブ員十四人の写真と「絵本で楽しんでほしい」と書いた手紙を同封し米国、豪州、ニュージーランドの盲学校二十校に贈る。

あす米など20校に発送

課クラブとして発足。県内ら月一回、指導を受けている。昨年は「点訳クラブは全国で点訳活動に取り組んでいる。今回、絵本を寄贈する年、同会に点訳本のリクエストがあり、同クラブが引き受けた。会費を米北島町江尻から、点訳本を贈ったことがき受けた。話している。



アメリカなど三カ国の盲学校に贈る、英語版の点訳絵本づくりに取り組む板野中の点字クラブ員一同

寒川さんによると、絵本が贈られることになっている米国の盲学校では、絵本を心待ちにしている様子が、届き次第おれの手紙を書くことになっているという。豊原部長「三年生は「指でさわって分かりやすい絵を描くのが難しかったけど、一冊の本を通じ、世界に友だちができるなんて感激」と言っている。同クラブは二年目に初めて、国内外の童話の点訳本を作り、県内をはじめ全国の盲学校四十校に寄贈している。寒川さ